

## 入居企業紹介 その126

SICに入居されている企業様をご紹介します。

SIC-2 701

株式会社テクニカルエンジニアリングサポート

「熱意を尽くし、誠意を尽くし、創意を尽くし、  
情報処理産業の一端を支援する」

前列中央 山崎 順子 社長

## 【代表プロフィール】

株式会社テクニカルエンジニアリングサポート  
代表取締役 山崎 順子 (やまざき じゅんこ)  
広島県出身 東京都八王子市在住

ハワイが大好きと言う山崎社長はウクレレ奏者でもあり、毎週熱心にレッスンに通っているそうです。ゴルフ、お酒も嗜まれ、社員に人気の社長さんです。

## 【入居のきっかけは？】

当社は、1988年に事業を立ち上げ、東京都渋谷区で営業を開始しました。1997年に相模原市中央区相模原に本社を移転しました。増資をしながら、事業を拡大して行く中で、更に環境の整った場所を探していたところ、事業のネットワーク関係者から2002年オープンしたの SIC-2を薦められました。2003年9月に入居してから12年が過ぎ、創業から27年が経ちました。

## 【事業紹介】

当社では、ソフトウェア開発事業として、主にWebシステム開発、システム構築、システム運用を行っています。ソフトウェアを組み合わせる柔軟にお客様のニーズに応えることを強みとして最適なソリューションを提供しています。

その一つに、人的資源管理が十分に行えない経営環境にある中小企業向けのパッケージ製品として、人材育成を促進する指導履歴作成機能付の労務管理システム(EIMS)の開発及び販売に取り組んでいます。そのため、これまでのシステム関連メーカーとの B to B ビジネスを行いつつも、最近では相模原市内を中心にエンドユーザーとの B to C ビジネスも積極的に展開しています。

さらに、これまで蓄積してきた IT 技術を生かして、自社Webサイトの問合せページや電話からのシステムに関する様々な相談に対応するシステム全般のサポート事業にも力をいれています。

これら事業の源は、社内で従業員有志が勉強会を定期的（主に土曜日）に開催し、それぞれが向上心を持って仕事をしていることに他ならないと考えます。当初は、最低限必要となるスキルを習得するために資格取得の場として強制的に設けたのが始まりでしたが、5年以上も続けてきたことで、従業員が「自主的」に開催テーマや物事を考える場として変化してきました。これは、業務上、従業員が平時離れた場所で作業を行っているため、お互いに顔を合わせる機会があまり多くないことから、勉強会が自発的なチーム活動を行う場となり、そして情報を共有し、帰属意識を高める場にもなり、「人材教育」の重要なファクターになっています。

## 【これからの夢または目標は？】

作りたいものと売れるものは別であることを意識しながらも、これまで以上に従業員の「自主性」を大切に、会社が多少のリスクを負いながらも、従業員からの有意義な提案を積極的に受け入れ、任せて、ベンチャー意識と常に危機感をもった経営に取り組んでいきたいと思っています。

そして、ソフトウェア開発による技術を売ってだけでなく、サービス業として他社・他業界とコラボレーションをしながら将来、製品（ハード）を販売して行ける会社となることを目標としています。

株式会社テクニカルエンジニアリングサポート  
SIC-2 701 号室  
TEL : 042-770-9877  
URL : <http://www.tes.co.jp/>

# 入居企業トピックス

## ○今月の掲載記事紹介○

10月の新聞紙上に掲載された企業をご紹介します。ご紹介する記事は、SIC-1と2に掲示していますので、ご覧ください。

- 10月1日(木) **レボックス(株)** 日刊工業新聞 -  
- ちよっと訪問” 検査や鮮度保持に光技術” -
- 10月10日(土) **高瀬総合法律事務所** かながわ経済新聞 -  
- 「売掛金の回収」注意点は?③-
- 10月12日(月) **レボックス(株)** 日刊工業新聞 -  
- レボックス、欠陥検査参入” -
- 10月20日(火) **(株)フォーステックエンジニアリング** 日刊工業新聞 -  
- ちよっと訪問” 設備のホームドクター” -



## ●自動化・省人化支援セミナー 開催のご案内

自動化や省人化を進める上での知識や考え方などについて、大学研究者やメーカー技術者などによる講義を行います。

※次回(1月期)の開催予定は以下のとおりです。

平成28年1月15日(金)、1月29日(金)、2月19日(金)、  
2月26日(金)、3月4日(金)の全5回

詳細がきまりましたら、ホームページ上でご案内いたします。



## ●ロボット操作教育(基礎コース) 第2期開催のご案内

産業用ロボットの導入をお考えの方に向けて、安全教育及び基本的な操作やプログラミングを学びます。

日時: 2015年12月17日(木)・18日(金) 9:00~17:00

会場: SIC-2 204号室

内容: 1.安全関連法令、仕様概要 2.ティーチングボックス機能説明とジョグ操作 3.ロボット言語説明(基礎) 4.プログラミング、デバック、自動運転 5.外部信号の課題実習 6.ロボット言語説明(応用) 7.パラメータ設定、メンテナンス概要

※第2期は定員に達しました。第3期の開催は2016年2月頃を予定しています。日時が決まりましたらホームページ上でご案内いたします。

## 【消防訓練のご報告】

先月実施しました消防訓練には、多くの方々にご参加いただきありがとうございました。当日は相模原市消防局(相原・上溝分署)のご協力のもと、避難訓練、消火訓練、煙ハウス体験、AED及び心肺蘇生法訓練が行われました。いつ起こるか分からない災害に備え、これからも訓練を通じて防災意識を高めていきましょう。

《お知らせ》

●SICでは災害時のケガ人の救護のため、担架・車椅子・毛布・AEDを用意をしています。

●エレベータに、水、あかりを収納した非常トイレ(エレベータチェア)を設置しています。

●入居企業の皆様には、万一の備えとして社員の方の保存水・保存食(3日程度)やアルミ防寒シート、簡易トイレ等の備蓄をお願いします。



水消火器による訓練 (SIC-3)

煙ハウス体験と AED・心肺蘇生法訓練 (SIC-1,2)

# ご案内

開催内容等、詳しくはSICホームページをご覧ください。



## 《SIC ミニセミナー The HINT 26!》

「資金繰り(表)…理解してますか?」

～資金繰り表の作成と活用のための基礎知識～

「売上も利益も順調に伸びつつあるのに、なかなかお金がうまく回っていない…」というご経験はありませんか?

こうした事態が発生する原因の多くは、入金と出金のタイミングがズレてしまうことによって資金不足が生じるためです。

この資金不足を事前に察知して、これらに的確に対応(対策)していくことは、企業経営にとって非常に重要なことです。

このセミナーでは、実際に資金繰り表を作成しながら、資金繰り(表)の考え方(見方)やその活用方法について基本的な事項を整理します。

※当日は電卓をご持参ください。



- 講師 天野俊裕税理士事務所 代表 天野俊裕 氏
- 開催日時 平成27年11月12日(木) 17:30-19:00 (個別相談会 19:00~)
- 会場 SIC-2 大会議室(A)
- 費用 無料
- お申し込み・お問い合わせ先: SIC-1 担当 飯山・五島(内線1100)まで



## 今こそ航空・宇宙産業へ!

～実例から中小モノづくり企業の参入を考える～

今回の南西フォーラムでは、航空宇宙分野に参入した中小モノづくり企業の経営者をお招きし、市場参入の可能性を探ります。皆さまのご参加をお待ちしております。

- 内容
  - ①「共同工場で航空機ジェットエンジン部品を一貫生産」 JASPA株式会社 代表取締役 阿部 和幸 氏
  - ②「高い精密加工技術で宇宙に挑む一研究開発型町工場」 株式会社 由紀精密 代表取締役 大坪 正人 氏
  - ③「永年の夢 航空産業に参入一無人飛行機に挑む」 株式会社コバヤシ精密工業 代表取締役 小林 昌純 氏
- 開催日時 平成27年12月8日(火) 16時00分-20時00分 (受付15:30~)
- 会場 サン・エールさがみはら ホール
- 募集人数 150名 ● 入場無料
- お申し込み・お問い合わせ先: SIC-1 担当 山本・磯田

## 【電気設備法定定期点検に伴う全館停電について】

11月は毎年実施しております建物電気設備の法定年次点検を行います。点検作業中は**全館停電**となりますのでご協力をお願いします。

※詳しい日時はSICカレンダーをご覧ください。

※停電時間帯は、各部屋のパソコン、機器類、エアコン、電化製品等およびエレベーターのご利用ができませんのでご了承ください。

その他サーバーをお持ちの部屋、大型機器や特殊機器をお持ちの部屋は、各社で対応をお願いします。

## 編集後記

先日、東京では木枯らし1号が吹きました。ニュース番組でも日光周辺の紅葉が中継され、関東地方も徐々に秋本番です! 昼と夜の寒暖差が大きいと紅葉が鮮やかになると聞きますが、温度差が激しい分体調も崩しやすくなりますので、皆様どうぞお体には充分気をつけてお過ごし下さい。今月より「SICかわらばん」の担当となりました岳田と申します。どうぞよろしくお願いたします。

★ご意見・ご感想をお待ちしています。 電話:042-770-9119 FAX:042-770-9077 ホームページ: <http://www.sic-sagamihara.jp>  
発行元: 株式会社さがみはら産業創造センター(SIC) 〒252-0131 相模原市緑区西橋本5-4-21 E-mail: [koho@sic-sagamihara.jp](mailto:koho@sic-sagamihara.jp)